研究報告誌「地質技術」

【編集方針】
（2016年7月1日施行）

1.「地質技術（英文名:Engineering Geology of Japan）」は，㈱蒜山地質年代学研究所が編集・発行する研究報告誌です．
2. 本誌に掲載される内容は，地質を対象とする研究論文，技術報告および読み物とします．
   （1）研究論文：学術研究，レヴュー．
   （2）技術報告:調査の事例紹介，分析マニュアル，基礎データの公表，新しい研究や技術の解説など．
   （3）読み物：個人の研究史，紀行文，エッセイなど．
3. 本誌の発行は原則として年1回とし，毎号，編集委員会によって特定のテーマを企画し，投稿原稿の募集と執筆の依頼を行います．
4. 編集委員会は㈱蒜山地質年代学研究所内に置き，原則として所員から選出された4名の編集委員から構成されます．
5. 投稿された原稿は，編集委員会において審査を行い，掲載の可否が決定されます．
   （1）研究論文：編集委員あるいは編集委員会外部によって査読を行います．
   （2）技術報告：編集委員によって査読を行います．また，必要に応じて編集委員会外部にも原稿の査読をお願いすることがあります．
   （3）読み物：編集委員によって内容を確認し，校正を行います．その結果，原稿の加筆・削除および内容の一部について書き直し等の修正をお願いすることがあります．また，編集委員会の責任において軽微な字句の訂正を行うことがあります．
6. 掲載原稿の著者による校正は，原則として1回とします．
7. 掲載原稿1編につき，その著者（共著者を含む）に本誌2部とPDFファイルを贈呈します．なお，本誌に掲載された論文等は弊社のホームページ（www.geohiruzen.co.jp）でダウンロードできます．
8. 原稿の執筆にあたって，他著作物からの転載につきましては，著作権保護のため，あらかじめ原出版社と原著者から許諾を受けていただきますようお願いいたします．
9. 本誌に掲載された論文等の著作物に対する著作権（複製権，公衆送信権，翻訳・翻案権，二次的著作物利用権，譲渡権を含む）は，掲載を了承された時点において，㈱蒜山地質年代学研究所に譲渡されるものといたします．なお，著者のこれらの権利を拘束するものではありませんが，再利用される場合には事前に弊社にご連絡いただきますようお願いいたします．

【原稿の書き方】
（2016年7月1日施行）

1. 原稿には表紙を添付し，そこにタイトル（日本語と英語），執筆者名（日本語とローマ字），所属機関（日本語と英語の正式表記）とその住所（日本語とローマ字），原稿枚数，図表枚数，代表者の連絡先（住所，氏名，電話番号，メールアドレス）を記述してください．なお，所属機関とその住所は，原稿の主体となる研究および調査を行った時点のものを記し，その後所属が変わった場合は「現在の所属と住所」を併記してください．
2. 本文の書式は以下の通りです．
   （1）文章は，Microsoft Office Word形式またはテキスト形式で作成してください．
   （2）A4判横書きで，1行40字×36行で作成し，ページ番号をつけてください．
   （3）句読点は，コンマ（,）とピリオド（.）を用いてください．
   （4）章，節，項，目に相当する見出し区分は，順に，「1.」，「1.1.」，「1.1.1.」，「(1)」として，さらに細分する場合は「a.」を使用してください．
3. 日本語の研究論文原稿には400字以内で日本語要旨をつけてください．また，英語の研究論文原稿には300語以内の英語のAbstractと400字以内の日本語要旨をつけてください．
4. 日本語原稿には日本語キーワードを，また，英語原稿には英語キーワードを付けてください．なお，キーワードは3～6語程度としてください．
5. 文献を引用したときは，本文の引用箇所に著者名（姓またはファミリーネーム）と発表年を記してください．そのとき，著者が2名までは全員，3人以上の場合は「第1著者名ほか（*et al.*）」としてください．
   （例）～に帰属すると考えた（例えば，八木，2006；後藤・竹下，2006；草野ほか，2006；Gouzu *et al.*, 2011）．
6. 引用文献は，本文の最後に一括して著者のアルファベット順に並べて表記してください。それぞれの文献は「著者名，発表年，タイトル（書名），雑誌名（編集と出版社），巻（号），ページ.」の順に記載し，このとき雑誌名は省略せずに正式な名称を記してください．また，ウェブサイトからの引用にあたっては，入手先URLと閲覧日を必ず記してください．
   （例）
   八木公史（2006）K-Ar年代測定のための鉱物分離マニュアル．地質技術，創刊準備号（no.0），19-25.
   Steiger, R. and Jäger, E. (1977) Subcommission on geochronology: convention on the use of decay constants in geo- and cosmochronology. *Earth and Planetary Science Letters*, **36**, 359-362.
   国土交通省（2001）土砂災害防止法解説．国土交通省河川局砂防部監修，大成出版社，東京，139p.
   竹下浩征・八木公史・郷津知太郎・草野高志・佐藤光男（2009）鳥取県西部，大山火山直下から採取された基盤岩の岩石記載とK-Ar年代．日本地質学会第116年学術大会講演要旨，66.
   蒜山地質年代学研究所（2012）岩石図鑑「地質データベース」No.1万成花崗岩．http://geohiruzen.co.jp/?p=596，2012/04/24.
7. 図（写真を含む），表，図版は，原稿中に挿入箇所を朱文字で指定する（←図1／←Fig. 1，←表1／←Table 1，←図版1／←Plate 1）だけとして，原本は本文とは別にまとめてください．このとき，1枚ごとに著者名，図，表，図版の番号を記してください．なお，図表等のカラー化の制約はありません．但し，モノクロで印刷しても判別できるように工夫してください．また，1つのファイル容量が100MBを超えるものは出来るだけ控えてください．
8. 図（写真を含む），表，図版中の文字および説明文（キャプション）は，原本とは別に一括してまとめて記してください．
9. 原稿の提出は，編集委員会宛へ，なるべく電子メールで提出してください．本文は作成したファイル形式（MS Wordまたはテキスト形式）のものとPDF化したものを一緒に，また，図表類はデジタルファイル（JPEGまたはPDF）化してメールに添付して提出してください．電子媒体（CD，DVD等）で提出される場合には，プリントしたものを1部ずつ同封してください．
10. 原稿送付先は下記の通りです。

〒703-8252
岡山県岡山市中区中島2番地5
株式会社蒜山地質年代学研究所
研究報告誌「地質技術」編集委員会
Tel：086-271-9318　Fax：086-271-9319
egj-order@geohiruzen.co.jp

＜下線部は改訂箇所＞